

復興後の陸前高田市中心市街地の模型とCG

建築学科の学生が委託研究で制作

【陸前高田市まちづくり検討支援プロジェクト】

摂南大学(学長:八木紀一郎)理工学部建築学科加嶋章博教授の研究室は、(株)日本総合研究所から委託研究の要請を受け、「陸前高田市まちづくり検討支援プロジェクト」に参加しています。

要請内容は、同市と復興事業者であるUR都市機構が計画設計した、復興後の中心市街地の模型(縮尺500分の1、縦1120mm、横1525mm)＝写真＝とCGの制作です。これまで同研究室の大学院生3人と学部生1人が作業を行ってきました。計画は津波で流された市街地に高さ11mの盛り土をするという壮大な造成事業で、急ピッチで進行中です。



このたび、約1年の制作期間を経て、模型とCGが完成し、12月中にはUR都市機構へ模型を納品予定で、今後の陸前高田市の新たなまちづくり検討に活用される予定です。

つきましては、模型発送前に下記のとおり完成品の披露を行いますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いします。

■□ 実施概要 □■

1. 実施日 ①2015年12月11日(金)9:00~17:00
②2015年12月14日(月)9:00~12:00

2. 場 所 摂南大学 理工学部建築学科 加嶋研究室(寝屋川キャンパス8号館3階)

以上

.....
【お問い合わせ先】摂南大学理工学部建築学科 加嶋研究室(担当:教授 加嶋章博)

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 TEL.072-839-9128

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室(担当:上田・大野)

TEL.072-800-5371 携帯 090-3038-9892